

## PATA年次総会（マレーシア・クアラルンプール）報告

2012年PATA本部年次総会が、去る4月21日（土）と22日（日）の2日間に亘り、マレーシアのクアラルンプールにて開催され、618名の参加を得て成功裡に終了しました。総会のテーマでもあった「Building the Business Beyond Profit: 利益を超えたところにある本当のビジネスチャンスを探るために」というタイトル通り、旅行業界における様々な新規ビジネスの成功者達も集い、情報交換やネットワークの構築などが盛んに行われました。また、最新旅行業界の動向や展望、統計などを一つにまとめたPATAの新たなデータベースシステム **PATAmPOWER** の発表も行われました。

総会前には、PATA世界支部大会と理事会も開催され、日本支部からの参加者は、足立会長、古関事務局長の他、全日空の西堀勝仁氏（PATA本部理事）、PATA終身会員、PATA日本支部名誉顧問を務める石樽信孝氏、PATA本部理事及びPATAタスクフォース・メンバーのリックボーゲル氏（株式会社インクルード）、マカオ観光局長の榊原氏など6名にも及びました。PATA世界支部大会では、先にお伝えしました通り、日本支部が「2012PATAチャプター・アワード：最優秀功績賞」を受賞、総会開会式において表彰を受けました。（詳細は、<http://patajapan.com/blog>）

なお、総会期間中には、サイレント・オークションが開催され、日本支部からはプラネタリウムを寄贈した他、東日観光から日本酒用の「杓セット」、トップツアーから「桜の模様のお銚子・お猪口セット」が贈られ、会場内でのオークションにかけられました。（売上金は、PATA基金へ贈られます。）

なお、今回の総会において役員改選が行われ、PATA会長にマカオ観光局長のマニユエル・アントネス氏が就任しました。



PATA総会初日に開催されたアワード受賞式



PATA本部役員。中央女性はマレーシアの観光大臣



日本支部デリゲートとクレイグスCEO



PATA会長に就任したマカオ観光局長のアントネス氏

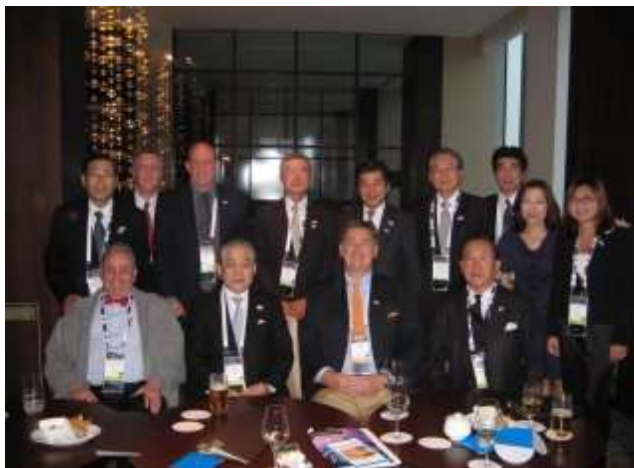
## WTTC仙台会議の報告

去る4月16日から4月19日までの4日間に亘り、第12回WTTCサミットが東京と仙台で成功裡に開催されましたが、4月16日(月)と17日(火)に開催された仙台会議では、PATA協賛のもと、PATA CEOのマーティン・クレイグスやPATA危機管理タスクフォース・リーダーを務めるパート・ヴァン・ワルビーク(PATAタイランド支部会長)の他、中国、東南アジア、韓国などからのPATAメンバー企業経営者が参加し、500名の参加者を前に活発なパネル・ディスカッションを繰り広げました。PATA日本支部では、来日したPATA関係者に対し歓迎会の意を表すと同時に親睦を図ることを目的に、4月16日(月)にカクテルパーティを開催しました。

また、今回、PATAのタスクフォースの報告書として刊行された「Bounce Back:観光産業の復興～観光産業のリスク・危機・復興管理ガイド」をPATA日本支部にて日本語に翻訳し、会場内で配布を行いました。PATA CEOも仙台市長や気仙沼市観光課の代表の方とも歓談を通じ、PATAの活動をPRするとともに、今後もできる限りの復興支援を行っていく旨の約束を交わしました。なお、「Bounce Back:観光産業の復興～観光産業のリスク・危機・復興管理ガイド」につきましては、近々、コンテンツを日本支部ウェブサイトアップすると同時に、印刷物を会員の方にお送りする予定です。



仙台サミットにてスピーチを行うPATAのクレイグCEO



仙台では、PATA本部関係者と日本支部代表との交流会を開催

今回、日本語に翻訳し、東北の自治体を中心に配布したPATA刊行の「観光産業のリスク・危機・復興管理ガイド」(後日、会員の皆様にはお送りさせていただきます。)

## PATACEO マーティン・クレイグス氏来日に伴う表敬訪問及び意見交換会の開催報告

WTTC サミットへ開催直前の4月13日(金)には、PATA CEOのマーティン・クレイグス氏が東京に滞在し、日本政府観光局(JNTO)及び日本旅行業協会(JATA)への表敬訪問を行いました。会談では、今後のPATAの活動方針についての説明を行うと同時に、今後も協力して日本を含めたアジア・太平洋地域の観光産業促進を図っていくことが再確認されました。また、同日夕刻には、クレイグス氏の要望により、PATA日本支部のメンバーとの意見交換会が開催されました。



JNTOにて。松山理事長、神保理事、宇山次長と会談。



JATAにて。中村理事長、米谷理事と会談。

## PTM2012 (フィリピン・マニラ) セラー、バイヤーの募集について

～締め切りは、6月30日です!～

第35回目を数えるPATAトラベルマート(PTM)が、9月25日(火)～28日(金)まで、フィリピンのマニラにて開催されます。バイヤー/セラー合わせて1,300名以上が参加する本トラベルマートに、現在、セラー及びホステッドバイヤーを募集中です。アジア、アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアなど、世界各国より有力バイヤーが集うこのトラベルマートへの参加を是非ご検討下さい。ブース登録料並びにホステッドバイヤーの条件等は以下の通りです。なお、本年も日本支部も「ジャパン・ツーリズム・ブース」を運営いたします。

### 1. <ブース・セラー 登録料> 開催期間を通して、約38の商談が行なわれます。

登録料	PATA 本部会員	日本支部会員	PATA 非会員
スペース(9 sqm)	US\$2,000	US\$2,200	US\$2,400
スペース(18 sqm)	US\$3,400	US\$3,800	US\$4,200
セラー登録料	1人目：無料 2人目：US\$450	1人目：US\$450 2人目：US\$500	1人目：US\$500 2人目：US\$550

## 2. ホステッドバイヤー

- 登録料：US\$200 のみ  
(通常は US\$550/本部会員、US\$650/日本支部会員、US\$750/本部非会員)
- 東京（もしくは大阪）からマニラまでの無料航空券の提供
- 5泊分ホテル宿泊提供 ・ 空港送迎
- フィリピン政府観光局主催のプレ・ポストツアー、すべてのレセプションへの参加。

詳細やお申し込みにつきましては、PATA日本支部ウェブサイト([www.patajapan.com](http://www.patajapan.com)) をご覧下さい。

## 2012年PATA日本支部50周年記念総会

PATA日本支部は、1962年の創立から本年度で50周年を迎えることになっており、その節目として今年「50周年記念総会」を開催する予定です。50周年記念総会記念講演のスピーカーとしては、株式会社となったJTBの一期生にあたる舩山 龍二氏などを予定している他、その他特別ゲストとして過去にPATAに携わった方々などもお招きする予定です。開催日は、6月21日(木)を予定しております。詳細につきましては会員の皆様には追ってご連絡させていただきます。

## 新入会：晴海屋

屋形船でおなじみの「晴海屋」さんが、PATA日本支部に入会されました！

### 屋形船 晴海屋

〒136-0074 江東区東砂 6-7-12

代表者: 女将 安田 恵津子 PATA 担当者: 営業部長 関根 富彦

TEL 03-3644-1344 FAX 03-3644-5445

URL <http://www.harumiya.co.jp>

### <事務局便り>

PATA日本支部設立50周年の節目にあたり、日本支部が「2012PATAチャプター・アワード：最優秀功績賞」に輝いたということは2重の喜びです。これもひとえに、皆様のご支援・ご協力のおかげです。改めて御礼申し上げます。また、全世界のPATA支部代表の方々による投票で受賞が決まったということも大変嬉しく思います。「同情票」という見解もあるかもしれませんが、それでも日本を応援してくれている方々が沢山いるということを励みに、今後もPATA日本支部は頑張っていきたいと思っております。引き続き、御支援、御協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

事務局長 古関 孝子

